

2020 全道少年少女ヨット大会 兼 祝津セーリングフェス

主催:北海道セーリング連盟 北海道ジュニアヨット連盟 小樽セーリング協会

運営:小樽セーリング協会

後援:日本オープンスキフクラス協会

期日:2020年9月6日(日)

会場:小樽市祝津ヨットハーバー

レース海面:小樽市祝津沖

【レース公示 NOR】

1 適用規則

- 1) セーリング競技規則 2017-2020(以下 RRS という)に定義された規則を適用する。ただし、下記で修正・追加したものは除く。
- 2) 最新のクラス規則に定義されたオープンビック標準大会規則(Open BIC Standard Event Rules)を適用する。
- 3) RRS86.2 の下で World Sailing によって承認された Open Bic Addendum Q が適用される。全てのレースが水上での審判により行われる。
- 4) RRS 付則 P、RRS42 違反に対する即時のペナルティーを次のように変更する。
「RRS P2.3 は適用せず、RRS P2.2 を変更し、2 回目以降のペナルティーにはすべて RRS P2.2 を適用する。」
- 5) NoR のいかなる変更も、レース当日の公式掲示板に掲載する。

2 競技種目

オープンスキフ級(旧オープンビック級) 他

3 レースフォーマット

本大会は 1 レースをもって成立とする。

4 大会日程

9月6日(日)

09:00 受付

10:00 開会式 および ブリーフィング

11:00 第 1 レーススタート予告信号

以降順次実施、15:00 以降のスタートは行わない

16:00 閉会式

- 1) 天候等により日程はレース委員会に変更することがある
- 2) 1日最大レース数は 5 レースを予定する

5 参加資格

- 1) 小学生 中学生 高校生 (大学生 一般)
- 2) 2020 年度スポーツ安全保険に加入済みであること。または同等の保険に加入済みであること。

6 参加申し込み方法

必要事項を記載の上下記メールアドレスに送付すること

氏名、年齢、連絡先電話番号、メールアドレス、団体の場合代表者名

E-mail: yac647@gmail.com

7 申し込み期限

2020 年 8 月 22 日(土) 19:00 を締め切りとする

8 参加料

選手 一般 4,000 円 学生 3,000 円 ジュニア 3,000 円

参加費は大会当日に会場にて申し受ける

9 帆走指示書

大会当日配布するものとする

10 コース

帆走指示書に記載する。

11 得点

RRS 付則 A に基づき、低得点方式を適用する。

12 賞

1～3 位を表彰する。

13 責任の否認

本大会に参加するすべての選手は、自己の責任においてレースに参加するものとする。(RRS4 参照)

主催団体はレガッタの前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

14 承諾事項

- 1) 当日気象によっては中止する場合がある。
- 2) 天候コンディションにより中止となった場合でも参加料の返還は行わない。
- 3) 競技者はライフジャケットなど浮揚用具を必ず各自で用意し、海上では着用を義務づける。

15 問い合わせ先

小樽ヨット少年団 田口真一

062-0020 札幌市豊平区月寒中央通 11 丁目 2-33-903

TEL: 090-5123-7203

E-mail: yac647@gmail.com

その他公示に含まれない連絡事項

- ・駐車場は限られております。ハーバー横の砂浜に無料で駐車可能ですが、観光客の駐車状況によっては車の出し入れが難しいです。1日600円にておたる水族館駐車場の使用も可能です。
- ・更衣室はヨットハウス内更衣室、およびヨットハウス2階控え室をご用意しております。

コロナ対策として

①. 参加見合わせを検討

体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)や同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

②. 参加にあたり留意すること

・マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)

・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施

他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること(できるだけ2m以上/障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)

・大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと

・感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと

・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること